平成29年度全国高等学校総合体育大会登山大会

第６１回全国高等学校登山大会

予　報　第　１　号

はばたけ世界へ
南東北総体 2017

繋がる絆 魅せよう僕らの若き力

主　　催　（公財）全国高等学校体育連盟　（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会
山形県　山形県教育委員会　山形市　西川町
山形市教育委員会　西川町教育委員会
共　　催　読売新聞社
後　　援　スポーツ庁　（公財）日本体育協会　日本放送協会
（公財）山形県体育協会　（公財）山形市体育協会　西川町体育協会
主　　管　（公財）全国高等学校体育連盟登山専門部
山形県高等学校体育連盟　山形県山岳連盟
特別協賛　大塚製薬
協　　賛　ＪＴＢ　マイナビ　カンコー学生服

目　　次

１　第６１回全国高等学校登山大会について　・・・・・　１

２　日程及びコース　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３

３　登山大会コース位置図及び概念図　・・・・・・・・・　４

４　山形の山　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８

５　山形市・西川町の歴史と文化　・・・・・・・・・・・　１２

６　大会山域の主な地名　・・・・・・・・・・・・・・・・　１５

７　コース案内

（１）月山コース　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１６

（２）瀧山コース　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０

（３）熊野岳コース　・・・・・・・・・・・・・・・・・　２３

８　各隊の行動予定表　・・・・・・・・・・・・・・・・・　２７

９　山形の気象　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２９

１０　蔵王山系と月山の地形と地質　・・・・・・・・・・・　３６

１１　蔵王山系と月山の動植物　・・・・・・・・・・・・・　４０

１２　連絡事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４５

1　第 61 回全国高等学校登山大会について

登山隊長　高梨 直英（山形県立山形工業高等学校）

山を愛する全国の高校生のみなさん，ようこそ山形県へ。「繋がる絆　魅せよう僕らの若き力　はばたけ世界へ 南東北総体 2017」をスローガン・愛称に開催される第 61 回全国高等学校登山大会は，山形・宮城県境の蔵王山系と山形県中央部にそびえる月山の 2 つの山域を会場にして行われます。全国それぞれの特色ある山々で訓練を積み，山を愛する気持ちを高めながら，地元代表として集った高校登山部のみなさんに，私たちが誇りとする山形の山々を登ってもらえることは大きな喜びです。

山形には素晴らしい山がたくさんあります。鳥海山や月山に代表される秀麗な単独峰から，飯豊連峰・朝日連峰のような重厚長大な縦走路を持つ大山塊，さらには 1000m 前後の中級山岳や地元民が足繁く入る里山に至るまで，多くの山々に囲まれ，自然と共に生きる喜びや恵みを感じながら，私たちはこの地で生きています。

山形県ではこれまで，1961（昭和 36）年の朝日連峰での第 5 回大会，1972（昭和 47）年の吾妻連峰での第 16 回大会の 2 度の全国大会が行われています。しかし，登山大会のあり方はその後大きく変化し，かつての経験を参考にすることは困難でした。新しいインターハイを開催するに当たり，山の選定には大いに悩みました。鳥海山や朝日連峰の一端にある小朝日岳など様々な候補が上がりましたが，アプローチの不便さや幕営地の問題などが障害となり，断念せざるを得ない山がいくつもありました。しかしながら，最終的に落ち着いた 3 つのコースに，私たちは自信を持っています。

大会 2 日目に登る月山は，磐梯朝日国立公園に属し，県の中央部にあって他県にまたがらず，切手の「日本の山岳シリーズ」の山形県の山にも選定された県のシンボルのような名山です。登りには夏スキーの基地となる姥沢からのコースを使い，チーム行動でスタートします。男子は姥沢駐車場から歩き出し，女子は月山ペアリフトを利用して姥ヶ岳を経由し，それぞれ牛首で合流して山頂を目指します。登りのほとんどは森林限界を越えた草原帯の道で，爽快の一語に尽きます。牛首から山頂直下までは急坂が続きますが，山頂に上がれば鳥海・蔵王・朝日・飯豊・吾妻のほか，栗駒など県外の山も視野に入ります。月読命（つきよみのみこと）を祭神とする月山神社が鎮座し，360 度の大展望と素晴らしいお花畑がみなさんを待っていますので，力を振り絞って，急坂を登りきってください。

図 1　月山山頂の風景

しばらくの休憩の後，再びチーム行動でスタートします。下りは男女とも牛首から金姥を経て，装束場にルートを取ります。装束場は湯殿山と月山の結節点に位置し，湯殿山神社奥宮から登ってくる月光坂の道と，志津の玄海から登ってくる石跳川沿いの道を合わせる信仰登山の重要ポイントで，避難小屋もあります。大会では石跳川にルートを取ります。このコースの上部は沢沿いに巨岩が配置され，文字通りそれを跳ねながら下っていく道ですので，滑りやすく注意が必要です。付近は月山筍として有名なネマガリタケの笹原となっており，春には地元民に大きな恵みをもたらします。コース下部は県立自然博物園に指定される見事なブナ林です。散策路が四通し，ネイチャーガイドによる学習活動なども行われています。なお月山は終日チーム行動になっていますので，道間違いや熱中症には十分注意してください。

大会３日目・４日目に登る蔵王山系の２コースは，古くからの登山コースとして地元の人々によって守られてきた道です。蔵王国定公園に指定され，観光道路やスキー場などによって開発され尽くしたような中央蔵王の中にもまだこんなコースが残っていたのかと，初めての方は驚きを感じるのではないでしょうか。３日目の瀧山コースは蔵王山の前衛をたどる道で，屏風岩の横を絡みながら瀧山に直登します。山頂からは蔵王スキー場の全貌と主峰熊野岳を望むことができ，遠くには雁戸山を中心とする北蔵王の峰々が連なり，視線を西に移すと山形市の町並みの向こうに朝日連峰と月山の眺望が広がります。山頂を越え爆裂火口の一部を形成する縦走路を行くと，龍神を祀ったドッコ沼に至ります。ここはブナ林の広がる風光明媚な行楽地で，この先さらに幾つもの沼を見ながら遊歩道を歩き，蔵王スキー場の要の場所であるパラダイス十字路に着きます。眼前には荒々しい三宝荒神山が大きく聳えています。そこから祓川コースという古くからの登山道を使って下山します。

図２　瀧山山頂から蔵王主峰を望む

翌４日目はいよいよ蔵王連峰の主峰熊野岳にアタックです。昨日の祓川コースを登り返します。歩いているうちに，ナラを中心とする雑木林はブナ林へと変わり，続いて冬の蔵王の象徴・樹氷をつくるアオモリトドマツなどの針葉樹林へと樹林相が変化するのがわかるはずです。途中，地蔵岳山頂へ向かうロープウェイの切り開きや樹氷原コースというゲレンデを横切りながら，次第にあたりは灌木帯から森林限界となります。植生の垂直分布の見本のような道といえるでしょう。地蔵岳と熊野岳の鞍部に位置するワサ小屋跡付近からは火山性の岩石地帯となり，高山植物を眺めながら歩くとついに熊野岳の頂上の一角に到着です。植物の全く生えないような火山帯で全方位の展望が楽しめますが，足元は高山植物の女王と呼ばれるコマクサが群生する砂礫地帯になっています。時期が遅いですが，目を凝らして見ると名残りの花が見られるかもしれません。石造りの頑丈な避難小屋があり，少し行くと熊野神社が鎮座し，齋藤茂吉の歌碑が立つ広々とした山頂です。その後は蔵王山のシンボルでもある火口湖「御釜」を見ながら馬の背と呼ばれるのんびりした稜線を歩き，観光客に混じって刈田峠駐車場へと下ります。

図３　馬の背付近から見た御釜

なお，月山の幕営地は西川町の月山・弓張平オートキャンプ場を利用します。湯殿山や月山の姥ヶ岳方面が眺められる整備された快適なキャンプ場です。一方，蔵王山系の幕営地は山形市蔵王温泉の一角にある蔵王総合グラウンドを利用します。ここはキャンプ場ではないので不便なところもあるかもしれませんが，工夫してうまく生活してください。蔵王温泉は米沢の白布高湯，福島の信夫高湯と並ぶ奥羽三高湯の一つとして，古くからの湯治場の面影を残す東北地方を代表する名湯です。最後の夜はゆっくり湯めぐりをして，大会の疲れを癒してほしいと思います。

２　日程及びコース

（１）日　程

平成 29 年７月 28 日（金）　諸会議（全国高体連登山専門部常任委員会ほか）
７月 29 日（土）　受付・諸会議（全国専門委員長会議，監督・リーダー会議ほか）
７月 30 日（日）　開会式・入山（幕営）
７月 31 日（月）　登山行動（幕営）
８月　１日（火）　登山行動（幕営）
８月　２日（水）　登山行動・下山（宿舎泊），諸会議
８月　３日（木）　閉会式

（２）コース

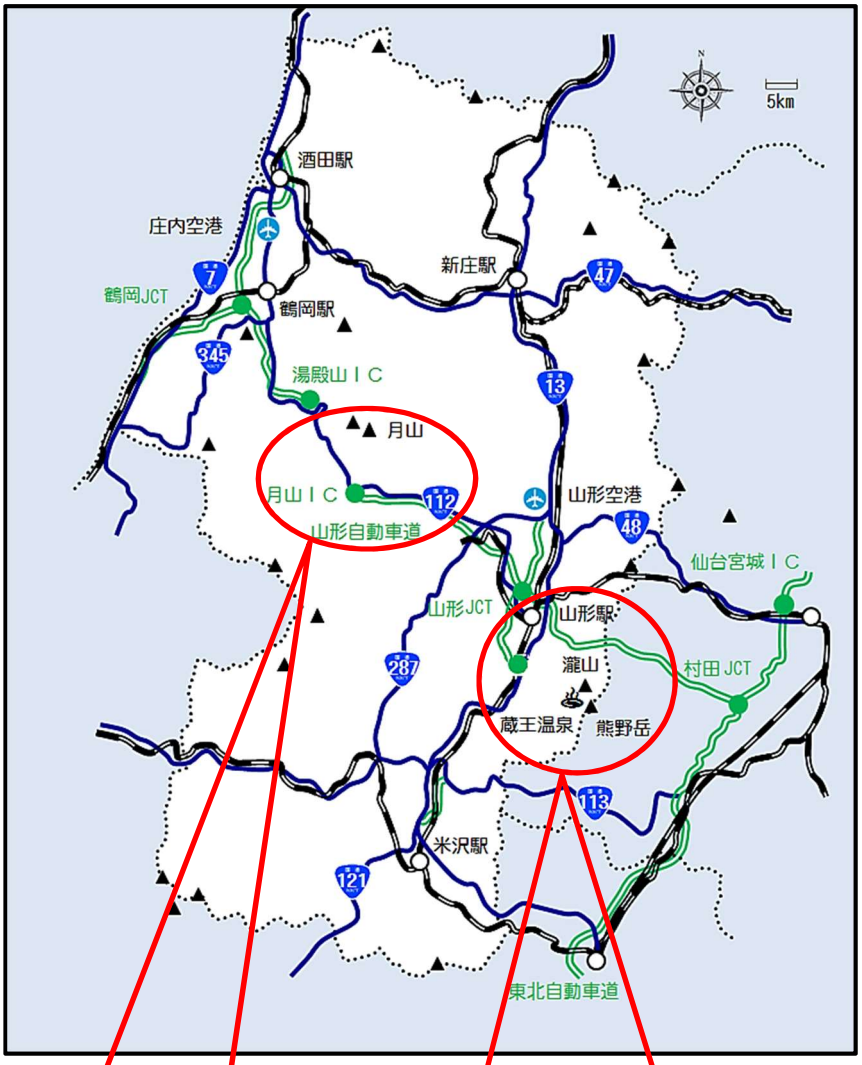
		A隊（団体男子）	B隊（団体女子）
大会１日目 7/30（日）	開会式	蔵王体育館	
	審　査	蔵王体育館	
	移　動	蔵王体育館　＝＝ 月山・弓張平オートキャンプ場	
	幕営地	月山・弓張平オートキャンプ場	
大会２日目 7/31（月）	コース	月山コース（チーム行動）	月山コース（チーム行動）
		幕営地＝＝姥沢駐車場－牛首分岐 －月山山頂－牛首分岐－金姥 －装束場－玄海広場 －志津野営場駐車場	幕営地＝＝姥沢駐車場…月山ﾍﾟｱﾘﾌﾄ下駅 ＊月山ﾍﾟｱﾘﾌﾄ上駅…姥ヶ岳…牛首分岐 …月山山頂…牛首分岐…金姥…装束場 …玄海広場…志津野営場駐車場
	移　動	志津野営場駐車場　＝＝　蔵王総合グラウンド	
	幕営地	蔵王総合グラウンド	
大会３日目 8/1（火）	コース	瀧山コース（チーム行動→班行動→隊行動）	瀧山コース（チーム行動→班行動→隊行動）
		幕営地－瀧山－ドッコ沼 －パラダイス十字路－祓川コース －蔵王中央ﾛｰﾌﾟｳｪｲ温泉駅－幕営地	幕営地－瀧山－ドッコ沼 －パラダイス十字路－祓川コース －蔵王中央ﾛｰﾌﾟｳｪｲ温泉駅－幕営地
	幕営地	蔵王総合グラウンド	
大会４日目 8/2（水）	コース	熊野岳コース（チーム行動→パーティ行動）	熊野岳コース（チーム行動→パーティ行動）
		幕営地－蔵王中央ﾛｰﾌﾟｳｪｲ温泉駅 －祓川コース－連絡コース －ワサ小屋跡－熊野岳－馬の背 －刈田峠駐車場	幕営地－蔵王中央ﾛｰﾌﾟｳｪｲ温泉駅 －祓川コース－連絡コース －ワサ小屋跡－熊野岳－馬の背 －刈田峠駐車場
	移　動	刈田峠駐車場　＝＝　蔵王体育館	
	宿泊地	蔵王温泉各宿舎（ホテル・旅館・ペンション等）	
大会５日目 8/3（木）	閉会式	蔵王体育館	

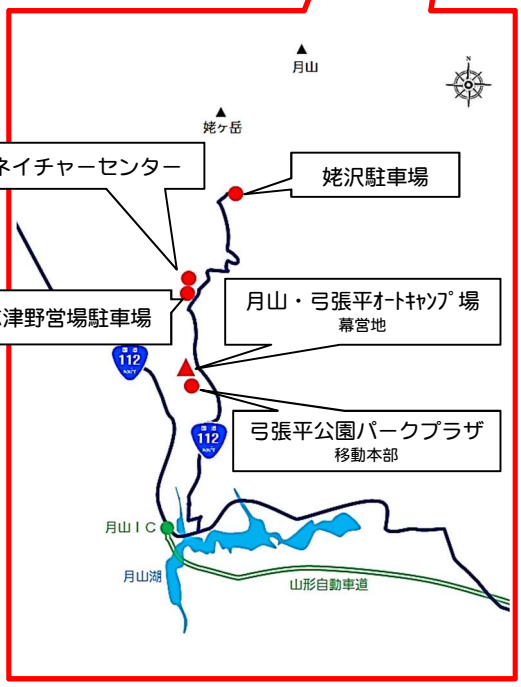
※凡例　＝＝ バス輸送　　＊リフト乗車　　－ メインザック行動　　… サブザック行動

※注意　蔵王周辺の火山活動が活発化した場合は，熊野岳コースを縮小して実施するか，その他のコースに変更することもあります。コース変更等については，予報２号送付までに通知します。

３　登山大会コース位置図及び概念図

大会コース位置図





≪山形駅≫

◇ アクセス

公共交通機関

・飛行機を利用　…… おいしい山形空港 ⇔ 羽田空港・伊丹空港・名古屋空港・新千歳空港

※ 山形空港 ⇔ 山形駅（シャトルバス）　　大人 980 円（約 35 分）

※ 山形空港 ⇔ 蔵王温泉（乗合ﾀｸｼｰ）大人 2,500 円（約 60 分 前日 17 時まで要予約 023（652）0757）

・JR を利用　…… 東京駅 ←（山形新幹線）→ 山形駅　大人 10,450 円（2 時間 45 分）

新青森駅 ←（東北新幹線）→ 仙台駅　仙台駅から JR 仙山線や高速バス利用

・高速バスを利用 … 仙台駅・仙台空港・新潟駅・東京駅・新宿駅・横浜桜木町駅・大阪駅・京都駅から山形駅や蔵王温泉直通の高速バス・夜行バスあり

・フェリーを利用 … 太平洋フェリー（苫小牧 ⇔ 仙台，または名古屋 ⇔ 仙台）

≪蔵王温泉≫

◇ アクセス

公共交通機関 ･･･ 山形駅から山交バス「蔵王温泉」行き。終点「蔵王温泉」下車。大人 1,000 円（約 40 分）

自　動　車 ･･･ 山形自動車道「山形蔵王 IC」から国道 13 号，または西蔵王高原ラインで約 30 分。

◇ 各種会場

・大会本部（ホテル樹林）

〒990-2301　山形市蔵王温泉上ノ台 814　TEL　023（694）9511

・受付・開閉会式・諸会議・審査会場（蔵王体育館）

〒990-2301　山形市蔵王温泉上ノ台 103　TEL　023（694）9876

・幕営地（蔵王総合グラウンド）

〒990-2301　山形市蔵王温泉土合 708－1　　TEL　023（694）9328（蔵王温泉観光協会案内所内）

≪月山・弓張平公園≫

◇ アクセス

公共交通機関･･･西川町路線バス「西川 IC」又は「月山口」から月山志津温泉線「弓張平」で下車（約 35 分）

自　動　車･･･山形自動車道「月山 IC」から国道 112 号で約 10 分

◇ 各種会場

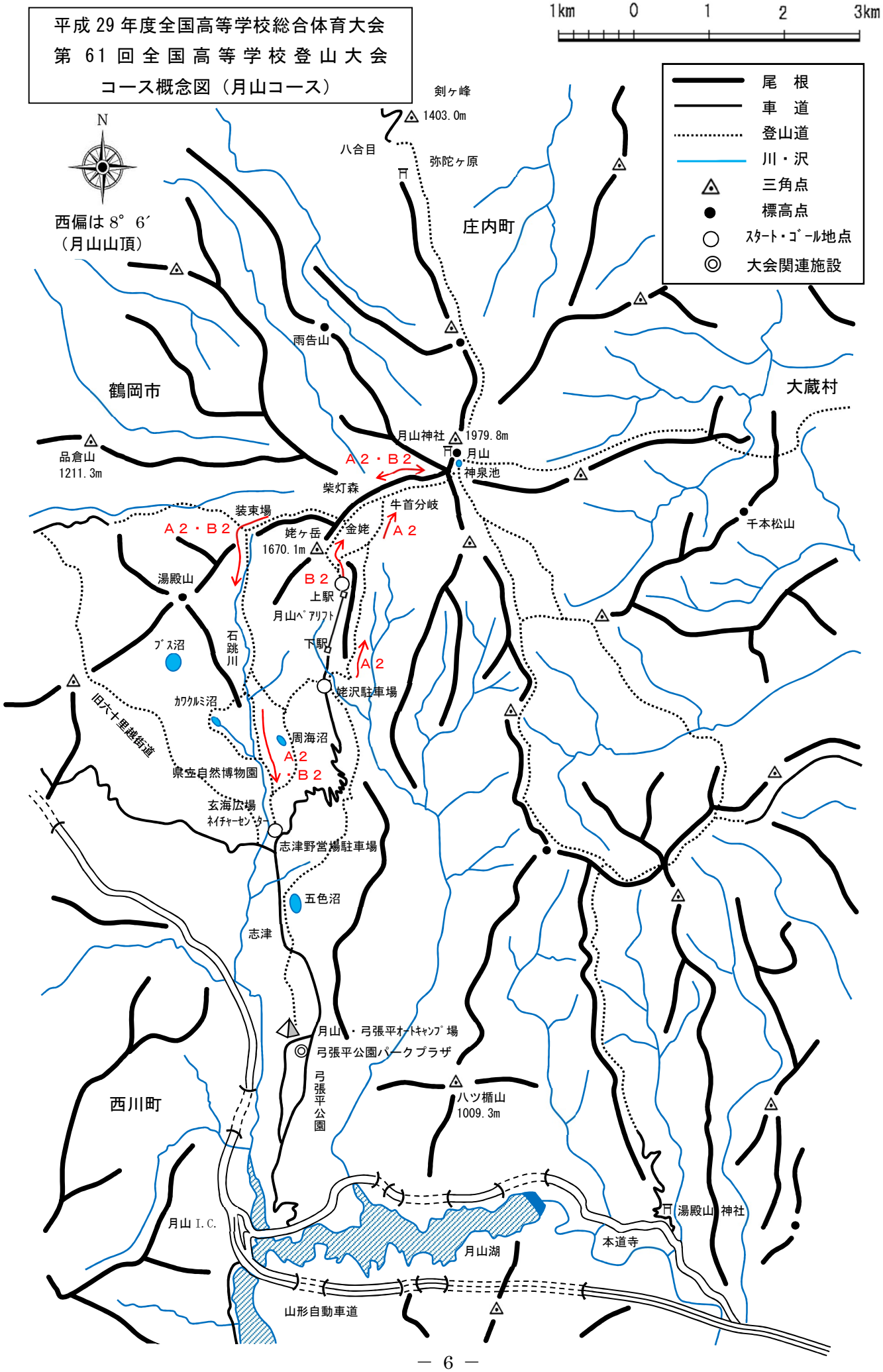
・移動本部（弓張平公園パークプラザ）

〒990－0733　西村山郡西川町大字志津 172－3　TEL　0237（75）2040

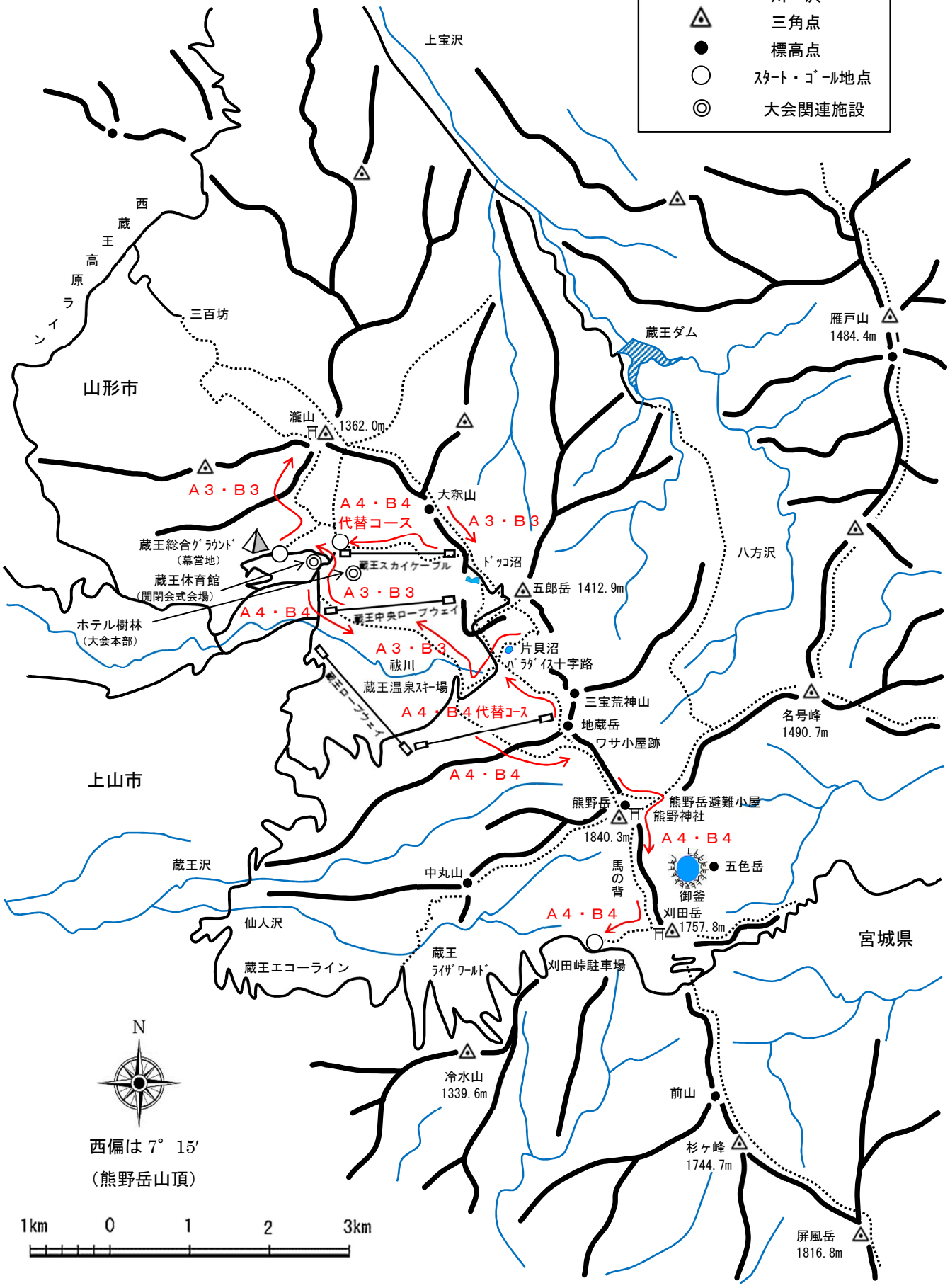
・幕営地（月山・弓張平オートキャンプ場）

〒990－0734 西村山郡西川町大字志津 172－1　TEL　0237（75）2003

平成 29 年度全国高等学校総合体育大会
第 61 回 全 国 高 等 学 校 登 山 大 会
コース概念図（月山コース）



平成 29 年度全国高等学校総合体育大会
第 61 回全国高等学校登山大会
コース概念図（蔵王山系；熊野岳コース／瀧山コース）



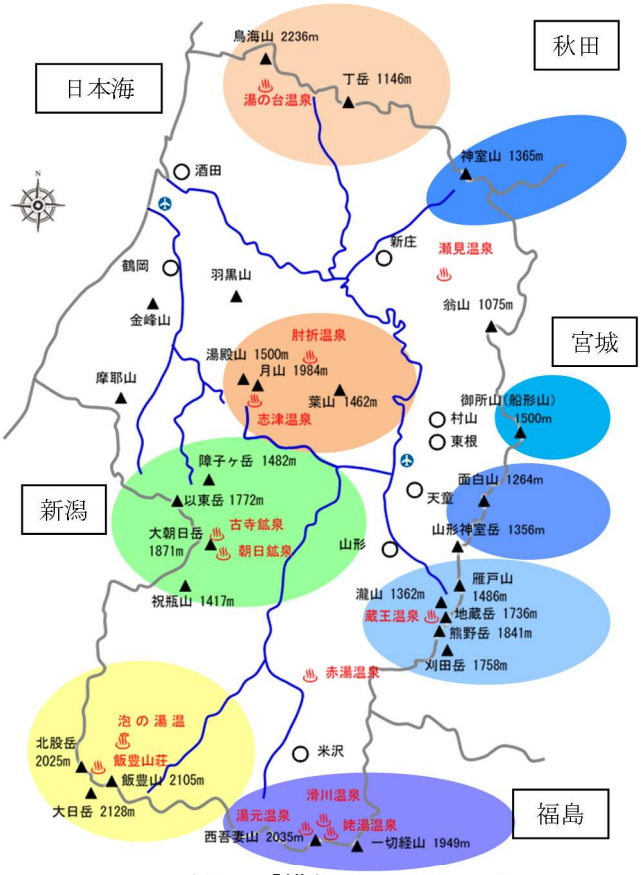
4　山形の山

山形県立村山産業高等学校　教諭　結城　俊広

山形は，文字通り山で“形”づくられた県で，素晴らしい山や登山コースが数多くあり，しかもそれぞれ個性豊かだ。県内の高校生は，四季折々その姿に魅了されながら登山を楽しんでいる。山形の山に共通する特徴は，たおやかな地形と潤いのあるところで，どちらも豊富な積雪がもたらしてくれたものだ。

大会コースからも県内の殆どの山々が見られるので，この資料を見て山座同定に挑戦してみてほしい。下見では大会コース以外を歩くことは難しいだろうが，ちょっとした合間に，大会終了後の合宿に，あるいは大人になってから，いつかまた山形の山を歩いて欲しいという願いを込めて，県内の高校登山部お奨めのコースを紹介する。

お奨めコース　★：山中泊，☆：日帰り(麓泊)



山形県の「横顔」と山の配置図

1　出羽山地

（1）鳥海山

～秀麗で孤高な火山 出羽富士～

9月　千畳ヶ原の草原と木道

山形県と秋田県の両県の境をなし，尾瀬の燧ヶ岳(2356m)に次ぐ東北第2位の標高(2236m)を有する高峰である。庄内平野と日本海に裾野を広げ，端正なコニーデ式の秀逸な独立峰はその姿から出羽富士とも呼ばれている。お花畑や草原，渓谷，ブナ林などスケールも大きく，湧水，真夏の残雪歩き，山頂部の荒々しさ，海を間近に歩けるなど洗練された魅力一杯の名峰。

☆滝の小屋から千畳ヶ原・鳥海湖・千蛇谷・山頂・大雪路と周回8時間

適期：7～10月上旬

泊：鳥海家族旅行村か吹浦の西浜キャンプ場

☆鳥海ブルーライン大平口から山頂往復8時間

代掻きの時期の鳥海山
(遊佐鳥海観光協会ホームページより)

（２）月山

～出羽三山信仰 1300 年の歴史をもつ火山～

6 月末　牛首にて「尻セード」

日本有数の豪雪地帯。山形県内に存在する「日本百名山」六座のうち，他の県との境をなしていない唯一の純粋な山形の山である。出羽三山（月山＝前世／羽黒山＝現世／湯殿山＝来世）の一つで，六世紀に開山されたと伝えられている。現在も，「魂が帰る山」として白装束をまとった参拝者が絶えない山岳信仰の山である。山容はなだらかで，「月山」の名のとおりだが，「月山」の名前はその形状からではなく，山頂に祀られた月読命（つきよみのみこと）に由来するものである。お花畑や雪遊びも魅力の山で，7 月まで登山道に雪が残るので楽しもう。

★東面の肘折コースや南面の本道寺コース，古の登拝道を辿る。各 1 泊

適期：7～10 月上旬

泊：念仏ヶ原避難小屋か清川行人小屋

☆六十里越街道　車社会以前内陸と海側の交易を担っていた古道 36km

☆葉山（月山の東 1,462m 峰）　馬蹄形稜線歩きが楽しい

２　朝日山地（朝日連峰）

～日本有数ブナ原生林の隆起山脈～

1800m 級の山々が延々と連なり，ぜひ山中で泊まりたい山だ。山形県内の登山部の夏合宿は，1 年おきに飯豊と朝日を縦走するのが定番。1961 年の第 5 回登山大会の縦走コースとしても使用された山だが，1～2 泊の分割合宿も可能。

山域全体に広がる広大なブナ林は，世界自然遺産の白神山地をも凌ぐとされ，標高こそ 2000m に満たないものの，山容の重厚さ，奥深さ，そして変化に富んだ美しい高山環境を有する東北屈指の山塊である。

東北の山は火山性のものが多いが，朝日連峰は隣接する飯豊連峰同様，花崗岩質の隆起山脈であり，明るい花崗岩砂に咲く高山植物たちが明るく開放的な印象を作っている。

7 月　大鳥池から以東岳へ

★鶴岡市から入山　一泊目は大鳥池に幕営し怪魚「タキタロウ」釣りに挑戦。稜線上の避難小屋にもう 1 ～２泊して海に沈む夕日を堪能し，古寺か朝日鉱泉に下山。

☆大井沢から障子ヶ岳を周回

適期：６月末～10 月上旬

泊：大井沢河川敷公園

３　飯豊山地（飯豊連峰）

～東北一大きな隆起山脈～

「東北アルプス」とも呼ばれ，2000m を超えるピークは八座を有する東北屈指の山脈である。

山形県内のどの高校からも遠くにあること，そして登山口から主稜線に上がるまでの標高差が大きいことから，夏合宿の山である。登り始めの 2～3 時間はどのコースも急坂で汗を絞られるが，稜線に乗れば平坦でお花畑と草原・笹や灌木の尾根が延々と連なり，山の奥深さ故に合宿の充実感に浸ることができる。面白いのが 3 県の県境の形。「えっ何で？」と驚くはず。調べてみて。

８月　御沢の雪渓下り

★飯豊町の大日杉から入山し，切合小屋泊。最高峰・大日岳を往復し，御西か梅花皮小屋泊。最終日は北股岳を越え飯豊山荘に下山して汗を流そう。

適期：6 月中旬～10 月下旬

泊：各登山口と避難小屋

８月　飯豊本山から御西岳・大日岳へ

４　奥羽山脈

（１）神室連峰

～東北の小アルプス 隆起山塊～

標高 1300m 前後と低いが，豪雪による浸食で東側が削れた非対称なやせ尾根が続き，日本有数の巨木を多く育む，玄人好みの歩き応えのある山域だ。

主峰・神室山（1365m）は古くからの山岳信仰の山で，坂上田村麻呂が東征した際に開山したと伝えられ，また姉妹伝説の残る鳥海山との結びつきも強く，祭神は鳥海山と同じ大物忌神である。見事なピラミッド型の山体は，遠望でも一目で神室山であることを認識させる。

☆最上町の根ノ崎口から小又山と神室山を周回

８時間

泊：白川渓流公園か大堀温泉ｷｬﾝﾌﾟ場

５月　火打岳を背に やせ尾根歩き

（２）船形連峰

～尾根歩きが楽しい古い火山～

山形県と宮城県との県境を形成する那須火山帯の奥羽山脈。その中央，標高 1500m の主峰を山形では御所山（ごしょざん）と呼ぶ（宮城では船形山）。東西にも尾根を広げ，浸食の進んだ岩山や谷が続き，縦走も渓谷歩きも楽しい。

☆東根市ｼﾞｬﾝｸﾞﾙｼﾞｬﾝｸﾞﾙｽｷｰ場から黒伏山などを周回

適期：5 月中～11 月上旬

泊：東根市柳沢小屋（ﾃﾝﾄ可）

御宝前大滝

（３）二口（ふたくち）山塊

～浸食進み個性豊な古い火山～

６月　面白山　二口山塊を背に

笹谷峠～面白（おもしろ）山へ続く標高 1300m 前後の山並。宮城との交易路の証である峠が多く残る。断崖・笹の稜線・渓谷と変化に富んで楽

しい。西部の山々より積雪が遅く，積雪量も少ない。また，電車を降りてすぐに登山口があるなどのアクセスの良さから，山形県内陸部の高校登山部にとって，最も活動が多い山域だ。

☆笹谷峠から面白山高原駅へ。

適期：5 月～11 月上旬

泊：笹谷峠山工高小屋

（４）蔵王連峰

～御釜と樹氷がシンボルの火山～

瀧山山頂からの山形市夕景

標高 1800mを越える山並で，1990 年の第 34 回宮城大会でも会場になった。那須火山帯に属し，現在も微妙に火山活動中。北蔵王（瀧山）と中央蔵王（熊野岳・刈田岳周辺）は比較的新しいコニーデ式火山であるのに対し，南蔵王（屏風岳・不忘山）は活動期を過ぎたアスピーテ型の山容を擁し，対照的である。高校登山部の活動は，山岳道路やリフト等が整備され，御釜や樹氷，温泉，スキー場といった観光地のイメージの強い中央蔵王よりも，笹谷峠周辺や瀧山などが四季を通じてより多い活動の場といえる。

蔵王連峰は，月山や飯豊連峰などの多雪地帯に比較すると比較的積雪量が少ないため，アオモリトドマツの見事な針葉樹林帯を有し，また森林限界よりも上部の高山草原帯には火山性砂礫地帯にしか生育しない高山植物の女王コマクサも群生している。

★坊平から中丸山・熊野岳・名号峰・雁戸山を経て笹谷峠まで

泊：八方平小屋か坊平キャンプ場

（５）吾妻連峰

～広い湿原と針葉樹林をもつ火山～

稜線はなだらかで見事な樹氷ができ，山岳道路やスキー場開発，火山活動など蔵王と似ている。コースが多彩な山スキーや滑川（なめかわ）の沢登りも人気だ。1972 年の第 16 回大会の会場でもある。

9 月　東大巓から東吾妻を望む

★白布温泉や姥湯温泉を起点に西吾妻を往復か周回。（天元台ロープウェイを使えば☆４時間）

泊：西吾妻避難小屋か明月荘避難小屋

注：稜線にも山麓にもキャンプ場はない

５　積雪期の活動

積雪が多いので低い山でも藪は埋まり，雪面は柔らかく山容も穏やかなので，ワカンや山スキーが必需品だ。夏でも雪上歩行することがある山形県では，積雪期のための基本装備は大抵の学校に備えられている。また，安全に雪上訓練を行える限定した山域を自主規制コースとして設定しており，基礎技術の習得を目的として積雪期も活動している学校が多い。雪上訓練に対する生徒の評価は上々で，充実感や達成感を得てたくましく成長する場となっている。山形県の山では雪上技術を習得することは安全な登山のためにとても大切なことだ。

H29.4 月下旬 現在
装束場（鞍部）と湯殿山（正面）

3 月　刈田嶺神社

5　山形市・西川町の歴史と文化

山形県立鶴岡北高等学校　教諭　本間　　浩

1　山形市について

（1）位置・地勢

山形市は，県中央部東側にある人口約 25 万 3 千人の県庁所在地である。県内人口 1 位で，周辺自治体と共に山形都市圏（人口約 48 万人）を形成し，県内の経済活動の基盤となっている。

山形市は東に奥羽山脈，南西に白鷹丘陵に囲まれる盆地のほぼ中央部に位置している。盆地特有の内陸型気候によって寒暖の差が激しく，夏は暑く，冬は寒い。夏の暑さは東北とは思えないほどで，35℃を超える猛暑日になることも珍しくない。最高気温の記録 40.8℃は，2007 年 8 月に埼玉県熊谷市と岐阜県多治見市が 40.9℃を記録するまで，74 年もの長い間，日本の最高気温記録を保持していた。しかし，気温の日較差が大きいため，熱帯夜になることは多くない。一方，冬は寒さが厳しく，底冷えとなり，雪の降る日も多いが，月山等の出羽山地の山々によって日本海で発生した雪雲が遮られるため，降雪量は山形県内では少ない方である。

（2）歴史

1356 年（延文元年）に，斯波兼頼が羽州探題として山形に入部した。子孫は地域の名称をとって最上氏を名乗るようになり，最上氏 11 代目当主の最上義光が山形を拠点に最上・村山地方を統一し，現在の基礎となる山形城と城下町の町割を整備した。山形城が位置したのは扇状地の西端で，その東部を走る羽州街道に沿って七日町・八日町・旅籠町などの商人町や宿場町が並んだ。また，町人町は東方の笹谷街道，北西に向かう六十里越街道に沿って並び，東裏通りと北部には職人町が位置していた。

最上氏が転封された後は，領主となった鳥居忠政によって，馬見ヶ崎川の改修などが行われた。以後，幕末まで，保科氏，松平氏など複数の領主の入れ替わりが続き，天保の改革に失敗した水野忠邦の子の忠精が山形に転封され，版籍奉還まで水野氏 5 万石が続くことになった。廃藩置県後は，村山郡山形が山形県の県庁所在地となり，その後，複数の県の統合を経て，現在の範囲の山形県でも県庁所在地となった。

最上義光像（霞城公園内）

（3）観光

山形市南東の蔵王連峰には，一大スキーリゾートの蔵王温泉スキー場があり，国際的なスキー大会も開かれている。蔵王ジャンプ台では冬季のワールドカップは勿論，国際スキー連盟の最新基準に則した国内初のサマージャンプ台化の工事が完了し，高梨沙羅選手ら国内外の著名なジャンパーを迎え，平成 29 年度から本格的な利用が開始されている。また，蔵王の特殊な気象条件からできる樹氷は別名アイスモンスターと呼ばれる大自然の芸術品で，ライトアップされて漆黒の闇の中に浮かび上がる色彩豊かな姿は幻想的である。また，開湯 1200 年を誇る蔵王温泉は，東征した日本武尊に従った吉備多賀由によって発見されたという伝説から，多賀由温泉，転じて高湯とも呼ばれる強酸性の泉質が特徴の温泉である。近年は外国からの観光客も増加し，温泉街には中国語や韓国語による案内板も整備されてきている。

市内中心部にある文翔館は山形県の県庁舎として 1916 年（大正 5 年）に建てられた洋風の建築物である。県庁舎としては二代目で，木造の初代県庁舎が大火で焼失したため，耐火性を重視した煉瓦造り，石張りの庁舎として建築された。新県庁舎を市の東部に移転する 1975 年まで使用されていた。1983 年に重要文化財に指

定され，復元修復された後，1995 年より文翔館（県の郷土資料館）として一般公開されている。

また，毎年 8 月 5 日から 3 日間にわたって行われる「山形花笠祭り」は山形市の夏を彩る祭りで，市内七日町大通りを中心に，パレードを組んで花笠踊りが踊られる。

（４）名産・特産

市内東部を流れる馬見ヶ崎川河川敷に多くの市民が集い行われる芋煮会は，山形市の秋の風物詩である。平成元年に市政 100 周年を記念して始まった「日本一の芋煮会フェスティバル」は，芋煮シーズンを告げる山形市の一大イベントで，6mの大鍋「鍋太郎」を使って約 30,000 食の芋煮が振舞われる。

また，平安時代後期，約 960 年前に東北地方で起きた前九年の役から鋳造が始まった山形鋳物は，全国でいち早く国の伝統的工芸品指定を受けた伝統ある産業で，市内銅町を中心に時代に合わせた様々な作品が創出されている。さらに，西蔵王山麓の平清水地区には江戸時代後期の文化年間（1804 年～1817 年）に焼き物技術が伝えられ，以降，地元の土に含有される硫化鉄が独特の風合いを醸し出す陶磁器が焼かれ，人気を博している。

山形鋳物

平清水焼

山形県「ふるさと工芸品」WEB ページより

（５）主な観光地

山寺，山形城址，専称寺，山形美術館，長谷堂合戦場跡，蔵王温泉，旧済生館本館　など

２　西川町について

（１）位置・地勢

西川町は，山形県のほぼ中央部に位置し，磐梯朝日国立公園の月山や朝日連峰の支脈に囲まれている。町の総面積の約 95%が山地で，可住地面積は 12.55km²（3.2%）である。

戦前までは養蚕業が盛んで，県内有数の製糸業地域であったが，戦後から昭和 30 年代までは鉱業が活況を呈し，昭和 40 年代から 50 年代前半にかけては精密機器，縫製業の企業誘致が進むなど，産業形態は変遷の途を辿ってきた。現在は，林産特有物である山菜・きのこ等の生産額が増額傾向にあるほか，フィッシングやトレッキング，宿泊体験学習などのニーズも増加してきている。

月山筍（ネマガリタケ）

（２）歴史

1954 年（昭和 29 年）10 月 1 日に川土居村，西川村，本道寺村，大井沢村が合併して西川町が誕生した。かつて，出羽三山参詣や参勤交代で先人たちが歩んだ六十里越街道は，庄内地方と内陸をつなぐ出羽の古道で，1200 年前に開かれたと伝えられている。室町・江戸時代には出羽三山への参詣道として多くの参拝客で賑わった。今もなお，苔むした石畳や様々な史跡が残り，当時の面影を伝えている。

旧六十里越街道

（３）観光

従来より,「月山」の夏スキー客や「出羽三山」の参拝客で賑わいを見せていたが，近年の寒河江ダム完成による「月山湖」や山形自動車道の完成による時間短縮効果，温泉の湧出等により新たな観光スポットが創出され，豊富な観光資源を有する町になっている。

月山スキー場は，豪雪のために 4 月にスキー場開きが行われ，7 月まで滑走が可能である。森林限界の上部に存在するゲレンデから朝日連峰や蔵王連峰などを望むことができる雄大なスケールのスキー場で，多くのスキーフリークや大学生などの合宿で賑わっている。また，山麓に湧くナトリウム塩化物泉の志津温泉郷は，四百年以上前から三山行者の宿場町で，冬場の 6m に及ぶ雪を利用して当時の街並みを再現した「雪旅籠の灯り」は，第 13 回ふるさとイベント大賞で大賞の総務大臣賞を受賞。全国各地から多くの観光客が訪れるイベントである。

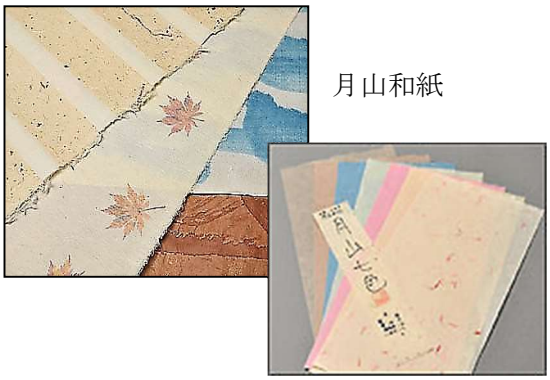
また，月山や朝日連峰の山麓には約 300 種類ほどの高山植物群のほか，貴重なブナの原生林が残っており，これらの自然資源によって,「水源の森百選」や「水の郷百選」,「名水百選」にも選定されている。そして，山麓に湧くこれらの名水を生かし，地ビールや天然水のボトリングなどが行われているほか，葡萄やサクランボを利用したワイン作りも行われている。また，寒河江川の急流や月山湖を生かしたカヌーも盛んである。さらに，県内有数の豪雪地帯でもある大井沢地区は，海外でも有名なテレビドラマ「おしん」の幼少期の撮影地である。

志津温泉「雪旅籠」
月山志津温泉　雪旅籠の灯り実行委員会
公式ホームページより

（４）名産・特産

月山は，山の麓から山頂に向かい 4 月頃から少しずつ雪解けが進み，ふきのとう，こごみ，たらの芽，こしあぶら，やまうど，わらび，しどけ，葉わさび，いたどり，月山筍，行者にんにくなど多くの山菜が豊富に採れ，これらを活かした様々な山菜料理を楽しむことができる。また，夏暑く冬寒い寒暖の差の激しい気候によって古くからそば栽培の文化があり，さらに日本名水百選にも選ばれた月山の雪解け水とブナ林が生み出す清涼な空気によって美味しい麺つくりも有名である。月山山菜そばは，月山・朝日連峰で育まれた山菜やきのこがたっぷり入った鍋や器に，月山の名水で打った香りのよい山形そばを入れて食べる贅沢なそばである。

また, 1639 年には岩根沢地区で漉かれていたといわれる西山和紙は,「月山和紙」と名を変え，薬品漂白は行わずに国産楮だけを用いる日本古来の伝統の手法が継承されているほか，古くから生活のために作られていた「つる細工」は，首都圏から買いに来る人がいるほどの人気商品となっている。



月山和紙

山形県「ふるさと工芸品」WEB ページより

（５）主な観光地

月山湖，弓張平公園，山形県立自然博物園，岩根沢三山神社，六十里越街道，大日寺跡，湯殿山神社，各種工芸体験，丸山薫記念館など

参考文献

1）山形県公式ホームページ
2）『山形の百年』
3）山形県観光物産協会
4）山形市・西川町公式ホームページ
5）月山志津温泉　雪旅籠の灯り実行委員会